

令和2年3月4日
中国電力株式会社

原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合（第842回）
島根原子力発電所2号炉に関する指摘内容

<第4条：地震による損傷の防止>

（論点Ⅰ-4「屋外重要土木構造物等の耐震評価における断面選定」）

- 取水槽の集約モデルを用いた評価の適用性について、集約断面の中に特定の機能が求められる部位が存在した場合、集約したモデルの保守性についての検証を次の留意事項を踏まえて説明すること。
 - ・妻壁からの離隔距離に依存した拘束効果の影響
 - ・妻壁の剛性低下による拘束効果の影響
 - ・要求機能がある部位と妻壁との接合箇所における応力集中
 - ・妻壁に支持される設備への影響
- 屋外配管ダクト（タービン建物～排気筒）について、立体的に交差している屋外配管ダクト（タービン建物～放水槽）を含め、耐震評価の考え方を説明すること。

（論点Ⅱ-22, 23, 24, 25, 27「土木構造物の解析手法及び解析モデルの精緻化について」）

特になし

（論点Ⅱ-26「後施工せん断補強工法（ポストヘッドバー工法）の適用」）

特になし

以上